1

第11回 岐阜新聞映画部 アートサロン

「アートを扱った映画って難しそう」「作品についてもっと知りたい！」という方の想いに応えるべく始まった「岐阜新聞映画部アートサロン」。第11回は映画『レンブラントは誰の手に』を題材に、岐阜県美術館学芸員の松岡未紗さんにナビゲートしてもらいます。

上映中 ▶4/16(金)

レンブラントの新たな作品発見!? 貴重な絵画の運命やいかに―
驚きの展開が待ち受けるドラマティック・ドキュメンタリー

レンブラントは誰の手に

出演：ヤン・シックス、エリック・ド・ロスチャイルド男爵、ターコ・ティビッツ、エルンスト・ファン・デ・ウェテリンク教授、バックルー公爵
監督・脚本：ウケ・ホーヘンダイク　配給：アンプラグド　時間：101分　【オランダ】 ©2019DiscoursFilm

オランダの貴族の家系に生まれ、レンブラントが描いた貴重な肖像画のある家で育った、若き画商ヤン・シックス。彼はあるロ、ロンドンの競売クリスティーズに出されていた「若い紳士の肖像」に目を奪われる。これはレンブラントが描いたものだと本能的に感じた彼はその絵画を安価で落札。本物であれば新たな作品が発見されるのは44年ぶり。美しい絵画を巡って、アートに惚れ込んだ人間の愛と欲が交錯する。

POINT 『みんなのアムステルダム国立美術館へ』(2014)のウケ・ホーヘンダイク監督がまたしても面白いアートドキュメンタリーを創りました！巨匠レンブラントの作品が発見??本物?との関係を通じて、アートと社会の関係をドラマティックに描いた映画作品。一世一代の鑑定ドラマを見物しながら、岐阜県美術館の絵画修復ご専門の松岡学芸員のお話を本日お聞きします。これは見逃せません。ぜひお越しください。

上映&トークショー 本日開催!

全席指定 定員82名

■会　場／岐阜CINEX　岐阜市日ノ出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）
■料　金／大人：1,500円　大学生：1,300円　小・中・高校：800円　シニア（60歳以上）：1,000円（いずれも税込）

▷12:30～14:11『レンブラントは誰の手に』上映　▷14:20～15:05 松岡未紗さん トークショー

松岡未紗（まつおか・みさ）
岐阜県美術館学芸員。修復・絵画担当。2012年4月より現職。

岐阜CINEX 劇場窓口にて チケット販売中!!

■お問い合わせ　岐阜CINEX　TEL 058-264-7151

速報

時空を逆流する男。
彼は神の使徒か、遺恨の亡霊か―

KOWATAMA

関市内でロケ敢行!

イベント開催決定!!

高校生のソラ（円井わん）は、父親（山田太一）と二人暮らしだが、その関係は冷え切っている。そんなある日、急死した祖父が第二次世界大戦時の日記の中に遺していた、記号化された宝の存在を知ることとなる。彼女が密かに宝の探索を試み始めたとき、突然無言で後ろ歩きをする見覚えしい男（間瀬英正）と遭遇する。ソラの身に、ほぼ同時に起こった二つの事象。それは果たして何かの啓示なのか？

円井わん、間瀬英正、山田太一、セイラ、清水拓庵
監督・脚本：アンシュル・チョウハン
配給：リアリーライクフィルムズ、Cinemaangel　時間：144分
【日本】 PG12 © 2020 KOWATANDA FILMS. ALL RIGHTS RESERVED

5/15(土) ゲスト／山田太一さん
コープロデューサー 兼 俳優
岐阜CINEX、シネックスマーゴにて上映予定
※詳細は後日発表します

山田太一（やまだ・たいち）
1966年生まれ。岐阜県関市出身、NYのリー・ストラバーグ演劇専門学校にて演劇を学ぶ。アクター、スタジオなどで活動。故・今井雅之の舞台「THE WINDS OF GOD」のプロデューサー公演にもスタンドインとして参加。帰国後俳優として映画『バッチギ！』ではヲストレーンのラジオ局でパーソナリティー役を演じた。そこから自身の劇団『東京遊劇手』を立ち上げる。現在は舞台・映画・ドラマで活躍中。他の出演映画は2011年『ふるさとがえり』、2015年『アイズ』『抱かれた天司原作』、2016年『スクールオブナーシング』、2017年『東京不穏詩』ほか。

世界中が大熱狂！
ニューヨーク・ブロードウェイ生まれイギリス育ちの
スーパーヒット・ミュージカルが遂に映画館に登場！

4/17(土)▶28(水)

キンキーブーツ

舞台はイギリスの倒産しそうな靴工場。自分の意思に反して、跡継ぎのチャーリーは経営困難に苦しむ。そんな中、チャーリーはドラァグクィーンのローラと仲間たちに出会う。外見も振舞いも違うチャーリーとローラ。しかし思いがけない2人の共通点から、物語は意外な新展開を見せる―。

ローラ役：マット・ヘンリー
チャーリー・プライス役：キリアン・ドネリー
ローレン役：ナタリー・マックイーン
ドン役：ジョーン・ニーダム
ニコラ役：コーデリア・ファーンワース
ジョージ役：アントニー・リード
脚本：ハーヴェイ・ファイアスタイン　音楽／作詞：シンディ・ローパー
配給：松竹　時間：122分　【イギリス】 ©Matt Crockett

【特別料金】3,000円均一 ※招待券・株主優待券、各種割引サービスはご利用になれません

「松竹ブロードウェイシネマ」とは？
現代の舞台の本場はやはりアメリカ・ニューヨークのブロードウェイ。でも、そう簡単にニューヨークへ足を運ぶ事はなかなか難しい。そこで、お手頃な価格でやったりと本場ブロードウェイの舞台を中心に数々の傑作を映画館でお楽しみ頂きたい――そんなコンセプトから誕生したのが、「松竹ブロードウェイシネマ」。松竹は映画や歌舞伎・演劇、その他沢山のコンテンツをお届けしている、言ってみれば「総合芸術」な会社。だから映画と舞台の融合だって不思議じゃない。日本映画史上初で、ブロードウェイの舞台を松竹が"映画館"から皆様へ、《顔高な形》でお届けします！

『キンキーブーツ』感想投稿キャンペーン

『キンキーブーツ』の上映を記念して、抽選で『岐阜CINEX映画鑑賞券』が当たる感想投稿キャンペーンを実施いたします。下記応募要項をご確認の上、ぜひご参加ください。

キャンペーン参加方法
▶『岐阜新聞映画部』公式Twitterのアカウントをフォロー
▶ハッシュタグ『#映画部キンキーブーツ』をつけて映画の感想をTwitterに投稿
▶キャンペーン終了後、当選者の方にはダイレクトメールをお送りします

賞品：岐阜CINEX映画鑑賞券 5名様
対象期間 4/17(土)～5/2(日) 23:59まで

※アカウントを非公開設定にされている場合は、プレゼント抽選対象外となります。
※当選発表には、当選者様ご本人に対するTwitterのダイレクトメッセージをもって代えさせて頂きます。ダイレクトメッセージの返信を受け取れるよう設定をお願いします。
※本キャンペーン及び賞品は、諸事情により予告なく中止又は変更になる場合がございます。

キネマ旬報4月下旬号

最新号の表紙・巻頭特集は、『大島渚と、出合い直すために』。この春、『愛のコリーダ』『戦場のメリークリスマス』がリバイバル上映。深田晃司、児玉美月、宮沢章夫、鈴木義昭からの寄稿、樋口尚文と大島新との対談などで大島渚を再検証する。グラビアインタビューは、松山ケンイチと若葉竜也の二人。作品特集は『21ブリッジ』、『BLUE/ブルー』、『街の上で』、『きみが死んだあとで』、Netflix映画『彼女』、『椿の庭』、『農家の嫁は、取り扱い注意！』など。

4/15日発売／935円（税込）

「午前十時の映画祭11」プログラム

珠玉の傑作映画を全国の映画館で1年間にわたって連続上映する「午前十時の映画祭」。2000年をもってFINALとなりましたが、多くのファンの声にこたえ再びスクリーンに登場します。4月2日(金)より開催中の「午前十時の映画祭11」のプログラムは、上映27作品の解説&データに加えて、過去のキネマ旬報の中から選びに選んだ特集記事を再録するなど、読み物としても充実した内容です。

発売中／1,300円（税込）

新型コロナウイルス対策 万全で開催します！

イベント開催時には、最前列の客席を使用禁止とし、登壇ゲストとお客様の距離を2m以上空けるほか、前後左右の座席を空けて開催いたします。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
※特開は変更になる場合があります。予めご了承ください。※運営スタッフまたは各種報道関係者がオペレーションの様子等を撮影し、撮影した動画、写真などを新聞、テレビ、ウェブサイトその他各種媒体において掲載、放映又は配信する場合があります。予めご了承ください。※登壇者は都合により、予告なく変更となる場合がございます。また、急遽変更、天候、災害その他やむを得ない事由により中止になる場合もございます。予めご了承ください。

5 4/10(土)▶23(金)

夏時間

POINT ユン・ダンビ監督の堂々デビュー作。昨年は『はちどり』『82年生まれ、キム・ジヨンと秀作が続いた韓国映画。いずれも韓国映画の水準の高さを世界に示したが『夏時間』の登場にも驚きを隠せない。主人公の少女から見つめる豊潤な映画時間の流れ。日本人の心にもふず共通する想いを与えてくれる。小津安二郎や相米慎二のタッチも垣間見ながら、ユン・ダンビ監督の語りをゆっくりかったり感性を頼けて聴て欲しい。

ほんとうは夏休みなんて好きじゃない
注目の新人女性監督ユン・ダンビが描く、
懐かしく繊細な夏の物語！！

10代の少女オクジュは、父親が事実に失敗したため、弟ドンジュと一緒に祖父の家に引っ越した。しかし、そこには母親の姿はなかった。弟は新しい環境にすぐ馴染むが、オクジュはどこか居心地の悪さを感じている。そんなある日、この祖父の家に離婚寸前の叔母まで住みつき始め、一つ屋根の下に三世代が集まり、オクジュにとって、自分と家族のあり方を初めて意識せざるを得ない、ひと夏の日々が始まった。

チェ・ジョンウン、パク・スンジュン、ヤン・フンジュ
パク・ヒョヨン、キム・サンホン

監督・脚本：ユン・ダンビ
配給：パンドラ　時間：105分　【韓国】
©2019 ONU FILM, ALL RIGHTS RESERVED

4 4/10(土)▶23(金)

秘密への招待状

POINT 2006年のデンマーク映画『アフター・ウェディング』を観た方は、数少ないと思います（岐阜では劇場未公開）が、米アカデミー賞では外国語映画賞ノミネートされた傑作。そのリメイクがこの映画。ジュリアン・ムーアとミシェル・ウィリアムズを主演に据えて、新たな魅力の作品に生まれ変わりました。二人の演技合戦は見ものです。家族とは？親子とは？秘密の展開に身を委ねて楽しめる作品。映画館でぜひ！

繋がり始めたふたりの人生
結婚式をきっかけに明かされる、
家族の衝撃的な＜真実＞と、新たな＜秘密＞とは――

インドで孤児たちの救援活動に人生を捧げるイザベルのもとに、多額の寄付の話が舞い込む。ただし、メディア会社を経営する支援者のテレサにニューヨークで会いに行くのが条件だ。一刻も早く孤児たちの元へ帰りたいイザベルを、娘の結婚式に強引に招待するテレサ。渋々出席したイザベルは、テレサの夫を見て驚愕する。それは21年前、イザベルが18歳の時にいさかいの果てに別れた恋人、オスカーだった―。

ジュリアン・ムーア、ミシェル・ウィリアムズ
ビリー・クラダップ、アビー・クイン

監督：バート・フレインドリッチ
配給：キノフィルムズ　時間：112分　【アメリカ】
© ATW DISTRO, LLC 2019

3 4/10(土)▶23(金)

ステージ・マザー

POINT 17日から特別公開の『キンキーブーツ』にも共通するお話。2本セットでご覧頂くのも一興かと。舞台はサンフランシスコのゲイバー。とくなった息子の葬送を嫌がる母親のレシピ。生きるドラァグクイーンたちを理解しながら、再生していく母親のパワフルストーリー。劇中のステージの魅力に浸りながらトランスジェンダーの生き様に着目！偏見を乗り越えた時に訪れる共感を目の当たりにするはず。温かく楽しい映画です。ぜひ劇場で！！

ごく普通の主婦が息子の死をきっかけに、
ドラァグクイーンと瀕死のゲイバーを立て直す！？
明日の自分に勇気をくれるハートウォーミングストーリー！

テキサスの田舎町に住むごく普通の主婦メイベリンは、ある日息子リッキーの訃報を受ける。疎遠だった息子の最後を見届けるため、サンフランシスコへ。そこで、彼がドラァグクイーンでゲイバーを経営していたことを知る。さらに、バーの経営権は母親のメイベリンにあることと、そのバーが破綻寸前の危機にあることが発覚！彼女は困惑しながらも、愛する息子の遺したゲイバーを再建するために立ち上がるが――。

ジャッキー・ウィーヴァー、ルーシー・リュー
エイドリアン・グレニアー、マイア・テイラー

監督：トム・フィッツジェラルド
配給：リージェンツ　時間：93分　【カナダ】 PG12
© 2019 Stage Mother, LLC All Rights Reserved.

2 上映中 ▶4/16(金)

すばらしき世界

POINT 西川美和監督の最高傑作かも知れない。それほど役所広司演じる現代社会の侍じい断固は映画的な役得力を持ち得た作品。勝井道人監督の『ヤクザと家族 The Family』、井筒和幸監督の『無頼』が描く共通テーマを越えて2021年を代表する日本映画と言っていい。映画館で脚本＆役者の映画力を堪能してください！岐阜出身の女優・桜木梨奈さんも重要な役で出演。今年見逃す訳にはいかない映画です！！

この世界は生きづらく、あたたかい。
実在した男をモデルに「社会」と「人間」の
今を えぐる 問題作。

下町の片隅で暮らす短気ですぐカッとなる三上は、強面の見た目に反して、優しく真っ直ぐすぎて困っている人を放っておけない男。しかし彼は、人生の大半を刑務所で過ごした元殺人犯だった。一度社会のレールを外れるも何とか再生しようと懸命に奮闘する三上に、若手テレビマンの津乃田と吉澤がすり寄りネタにしようと目論むが…。三上の過去と今を追ううちに、逆に思いもよらないものを目撃していく――。

役所広司、仲野太賀、橋爪功、梶芽衣子、六角精児、北村有起哉
白竜、キムラ緑子、長澤まさみ、安田成美

監督・脚本：西川美和　配給：ワーナー・ブラザース映画　時間：126分　【日本】
©佐木隆三／2021「すばらしき世界」製作委員会
※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

6 4/17(土)▶30(金)

世界で一番しあわせな食堂

人生が温まる料理はいかがですか。
フィンランドから届いた、すべての人へ贈る“ぽかぽか”ストーリー

フィンランド北部の小さな村にある食堂へ、上海から料理人チェンとその息子がやって来た。恩人を探していると言うが、知る人は誰もいない。食堂を経営するシルカは、チェンが食堂を手伝う代わりに、恩人探しに協力することとなる。恩人探しが思うように進まない一方で、チェンが作る料理は評判となり食堂は大盛況。次第に常連客とも親しくなっていくチェンだったが、帰国する日が近づいてくる―。

アンナ＝マイヤ・トゥオッコ、チュー・パック・ホング、カリ・ヴァーナネン、ルーカス・スアン
ヴェサ＝マッティ・ロイリ

監督：ミカ・カウリスマキ　配給：ギャガ　時間：114分　【フィンランド、イギリス、中国】
©Marianna Films

POINT とても素敵なフィンランド映画。とても素敵な映画タイトルに導かれて素直に包まれて欲しい映画です。上海の料理人がプロの味でフィンランドの小さな村を幸せに。料理の力は、国境を超えて人を繋ぐ物語。北欧のシーケーションがコロナ禍で荒む我々の心も癒します。ミカ・カウリスマキ監督、いい仕事してます！ちょっと一息、自分を俯瞰で見つめたい人におすすめのいい映画！

7 4/24(土)▶5/7(金)

サンドラの小さな家

POINT 女性の主張と熱意が伝わるイギリス映画。アイルランドの女優クレア・ダンが脚本と主演を兼ね、ロンドンの舞台演出家としても実力者のフィリダ・ロイドが監督した、『マンマ・ミーア！』のロイド監督の力強い演出が、クレア・ダンの壮絶にまでする女性の主張を際立たせる感動作になった。そういえば、今月のラインナップは西川美和監督、細手由貴子監督、ユン・ダンビ監督、フィリダ・ロイド監督、ウケ・ホーヘンダイク監督と5作が女性監督！彼女たちの活躍から目が離せない。

家も人生も、自分たちの手で建て直す。
生きづらいこの世界に立ち向かう母娘と隣人たちの、
奮闘と希望の感動作。

シングルマザーのサンドラは、2人の幼い子どもたちと共に、虐待をする夫のもとから逃げ出すが、ホテルでの仮住まいの生活から抜け出せない。ある日、娘との会話から小さな家を自分で建てるというアイデアを思いつく。サンドラはインターネットでセルフビルドの設計図を見つけ、家の建設に取り掛かる。しかし、実績の浅い元夫の妨害にあい…。サンドラは自分の人生を再建することができるのだろうか？

クレア・ダン、ハリエット・ウォルター、コンリース・ヒル

監督：フィリダ・ロイド
配給：ロングライド　時間：97分　【アイルランド、イギリス】
©Element Pictures, Hemel Film Productions, Fu Eireann Screen Ireland, British Broadcasting Corporation, The British Film Institute 2020

映画部員 No.5 加藤るみさんのオススメ作品!!

この世界は真っ直ぐには生きられない。見て見ぬふりをして、いい加減に生きられたらっと楽なのに。ひとりの男の生き様に、宵中に号泣でした。役所広司さんの演技、心を鷲掴みにされました。人と人の支えりの温かさ、尊さ。今の日本に、世界に届けたい極上の日本映画です。

8 4/24(土)▶5/7(金)

あのこは貴族

同じ空の下、私たちは違う階層（カイソウ）を生きている―。
都会を舞台に繊りなすシスターフッドムービーの新境地

東京に生まれ、何不自由なく成長した華子。恋人に振られ、お相手探しに奔走した結果、良家の生まれである幸一郎と出会う。結婚が決まり、順風満帆に思えたのだが…。一方、東京で働く美紀は富山生まれ。名門大学に入ったが、学費が続かず、夜の世界で働くも中退。幸一郎との大学の同期生であったことで、華子と出会うことになる。2人の人生が交錯した時、それぞれに思いもよらない世界が拓けていく―。

門脇麦、水原希子、高良健吾、石橋静河、山下リオ、佐戸井けん太
篠原ゆき子、石橋けい、山中崇、高橋ひとみ、津嘉山正種、銀粉蝶

監督・脚本：岨手由貴子　配給：東京テアトル、バンダイナムコアーツ
時間：124分　【日本】
©山内マリコ／集英社／あのこは貴族」製作委員会

POINT 東京を舞台に、二人の女性の育ちの違い、人生観の違いを嫌味なく巧みに描写して面白い。岨手由貴子監督の演出は、階級格差による生活感の差異をさらりと見せる。門脇麦のおっとり感と水原希子の疾走感を、都心の目転車とタクシー比喩させる映画感覚が見事。それも観ての お楽しみ。高良健吾、石橋静河のリアリティも高得点。稀有な現代ドラマとして大切にしたい映画の誕生です。

岐阜新聞映画部WEBや公式SNSでは、
映画部ライターによる作品評などを紹介!
岐阜CINEX上映作品をはじめ、
最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。
情報発信中!!

岐阜新聞映画部 映画みんと倶楽部 4月の活動

本日「レンブラントは誰の手に」イベント開催です！当日券もありますので、ぜひ劇場にお越しください。そして、「コントラ」のイベントも開催決定！詳細は後日発表します。松竹ブロードウェイシネマ「キンキーブーツ」も見逃せません！Twitterで感想投稿キャンペーンを実施しますので、奮ってご参加ください！

ココロかさなる CCN
岐阜の身近なテレビとネット

CCNは岐阜新聞映画部の活動を応援しています

新型コロナウイルスの感染防止策として、様々な対策を講じておりますので、ご来場をご検討の皆様もマスクの着用などの対策をした上でご来場いただけますと幸いです。お客様には ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q アルコール消毒液は設置していますか？
A 劇場入り口とチケット売り場に設置しています。

Q 座席はどのように利用できるのでしょうか。
A 前後左右1席ずつ間隔を空けてご利用いただきます。各回の上映では定員の半分を上限として上映しています。

スクリーン

Q スタッフの方はどのような対策をしていますか？
A 劇場スタッフは常時マスクを着用しております。また、チケット売り場には透明なシートを設置して、飛沫の防止に取り組んでいます。

スタッフ

Q 密閉空間が心配なのですが…。
A 換気に関する開放するなどして、館内の換気の徹底をしています。

映画みんと倶楽部 限定上映作品 入場料金

大人	(1,800円のところ) 1,500円	大学生	(1,500円のところ) 1,300円	小・中・高校	(1,000円のところ) 800円	シニア（60歳以上）	(1,200円のところ) 1,000円

サービデー ●レディースデー（毎週水曜・女性のみ）●ファーストデー（毎月1日） (1,200円のところ) 1,000円

●エブリデイ・ナイトサービス（毎日夕方18時以降） (1,300円のところ) 1,100円

上映作品に関するお問い合わせ

岐阜CINEX TEL 058-264-7151
岐阜市日ノ出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）